

- 前回までのワークショップ等でいただいたご意見をもとに、地域の将来的な公共施設の再編方針（案）等を修正しました。また優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針（案）については資料8-1をもとにご議論いただきます。

1. まちづくり・公共施設全般に関する課題解決の方向性

- まちづくりや公共施設全般に関する課題解決の方向性を整理しました。

視点	まちづくりや公共施設全般に関する課題解決の方向性（案）
① 地域の活性化 ○若者・観光客にとっての魅力が足りない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域のシンボルでもある施設の取組みを工夫する、空き家対策を行うことなどにより、若い人が魅力を感じ、外からも人が訪れる施設づくりやまちづくりを行う。 ● 民間施設や企業誘致に努める。 ● コミュニティ活動に使われる場を確保する。
② 変化する社会ニーズへの対応 ○社会ニーズと実態に乖離があり、利用・稼働の少ない施設が散在している。	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者が少なくても地域にとって大切な施設があるため、利用者の声を聞きつつ需要を見極め、必要なものを残していく。 ● 施設形態は変わっても、子供や高齢者のための機能や庁舎機能は地域のために残していく。 ● 現状において不足している医療、買い物などの機能を新たに取り入れることも考慮する。 ● 複合化により、利用率の向上や施設への新たな価値の付加を図る。
③ 利便性の確保 ○利便性の確保に不安・懸念がある。	<ul style="list-style-type: none"> ● 機能の質を維持しつつ統廃合を進めることにより、施設の利用価値や利便性を向上させる。 ● 大沢野との間の交通利便性の確保策を検討する。
④ 安全性の確保 ○適正な避難所配置・災害対策への不安・懸念がある。 ○空き家への懸念。	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設は、避難所ともなることを考慮しつつ再編を進める。 ● 避難所や避難経路の安全性を確保する。 ● 防犯、耐震、景観などを考慮して、廃止されたまま残っている施設や空き家の解体・活用を検討する。 ● 中山間地という地域特性をふまえた避難所配置を検討する。
⑤ 利用しやすさ・運営の工夫 ○利用・稼働の少ない施設が散在している。 ○管理者側に工夫の余地がある。	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用ルールの改変、積極的なPR、施設を利用した新たな取組みの開始など、管理主体の工夫により施設の利便性向上や活性化を図る。 ● 民間のノウハウを取り入れて運営面を強化する。 ● 積極的に利用するなど、地域の人も施設を維持するための努力を行う。
⑥ 効率化・財政負担の軽減 ○老朽化の進む施設、稼働の少ない施設が存在する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 民間への管理・運営委託により、施設維持の方法を模索する。 ● 耐震性の不足や老朽化が懸念される施設、利用率の低い施設は、利便性が変わらないのであれば統廃合を検討する。 ● 利便性が向上する場合は施設の移転を検討する。

2. 地域の将来的な公共施設の再編方針(修正案)

全市的な公共施設再編の指針である富山市公共施設等総合管理計画に示された方向性と、前回までのワークショップでいただいたご意見とを勘案し、用途別の再編方針案を再整理しました。

再編方針の見方

	対象施設	△△センター、□□センター
	今後の方向性案	富山市公共施設等総合管理計画に基づいた方向性を記載しています。 合わせて、ワークショップでいただいたご意見を反映させた細入地域独自の方向性も記載しています（ の箇所です。）。
具体的 取組み	（中長期的取組み）	中長期（5～20年を目途）で取り組んでいく内容について記載しています。 ここに記載された内容について取組みを進めた結果、実際に施設の再編を行う場合には、必要性を鑑みて地域の皆さんのご意見を伺いながら進めていきます。
	（短期的取組み）	短期（5年を目途）で取り組んでいく内容について記載しています。 ここに記載された内容について取組みを進めた結果、実際に施設の再編を行う場合には、必要性を鑑みて地域の皆さんのご意見を伺いながら進めていきます。

（1）集会施設

	対象施設	細入公民館、細入南部公民館（新館）、細入北部地区コミュニティセンター
	今後の方向性案	○ 細入地域の地理特性を考慮し、2地区の集会機能は維持する。（ご意見） ○ 防災上の必要となる避難施設の適正配置を検討する。（ご意見） ○ 将来的に、集会施設を1つに集約化することを検討する。（市の方向性） ○ 利用者の利便性向上に向け、地域で運営することにより、地域コミュニティの上でより密接な連携が図れると考えられる場合は、地元団体への管理運営委託等、運営体制の見直しを行う。（市の方向性）
具体的 取組み	（中長期的取組み）	○ 北部・南部それぞれの集会施設の機能を維持するが、将来的な人口推移を見極めて、それぞれの施設の規模や集会施設の集約化を検討する。
	（短期的取組み）	（細入北部地区コミュニティセンターについて、優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針の中で検討する。（別紙再配置案を参照））

(2) 図書館、博物館等

	対象施設	細入図書館、猪谷関所館
	今後の方向性案	<ul style="list-style-type: none"> ○ 博物館等については、より多くの方に利用いただける施設となるよう、積極的なPRや他の施設との機能連携により利用者増を図りつつ、機能を維持する。(ご意見) ○ 地域図書館については、利用率や地区センター等との連携を踏まえ、適正配置に向けて検討する。併設施設との関係性も考慮しながら、廃止や統合も視野に入れて見直しを行う。(市の方向性)
具体的取組み	(中長期的取組み)	○ 細入図書館は、学校のあり方を踏まえ、整合する形で将来の方向性を検討する。
	(短期的取組み)	○ 民間活力の導入を検討し、積極的なPRや他の施設との機能連携により利用者増を図っていく。

(3) スポーツ施設(体育館、プール、その他スポーツ施設)

	対象施設	猪谷プール(管理棟)
	今後の方向性案	<ul style="list-style-type: none"> ○ 猪谷地区以外からの利用者もいるため、利用状況等の動向を注視していく。(ご意見) ○ 利用率が低い施設は運営方法の改善を行いつつ、将来にわたって改善が見込まれないことが判断できる場合や、大規模改修が必要となった場合は廃止する。(市の方向性)
具体的取組み	(中長期的取組み)	○ 利用者の安全を確保しながら運営を継続していく。ただし、利用状況が著しく悪化した場合や、大規模改修が必要となった場合には、施設を廃止する。
	(短期的取組み)	○ 施設の維持運営を適正に行うため、他のプール利用者との公平性や受益者負担の観点から、利用料金の設定を行う。

(4) レクリエーション・観光施設

	対象施設	割山森林公園「天湖森」、飛越ふれあい物産センター「林林」、岩稲ふれあいセンター「楽今日館」
	今後の方向性案	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の活性化や防災機能の強化につながる機能の導入について検討する。(ご意見) ○ 多くの方に利用してもらうために、積極的なPRや更なるサービスの充実により利用者増を図っていく。(ご意見) ○ 利用者増に向けて、民間のノウハウを活用して運営の工夫を行う。(市の方向性)
具体的取組み	(中長期的取組み)	
	(短期的取組み)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者にとって魅力的な施設となるよう民間のノウハウを活用して運営の工夫を行う。 ○ 観光施設としての機能に加え、地元の住民も活用できるよう、機能の強化を目指す。

(5) 学校（小学校、中学校）

	対象施設	神通碧小学校、楡原中学校
	今後の方向性案	○ 適正な教育環境の確保という観点から、学校統廃合を含め、今後の小中学校のあり方について、地域の意見も踏まえながら継続的に見直しを進める。（市の方向性）
具体的取組み	（中長期的取組み）	○ 児童生徒数の推移を見極めながら、今後の小中学校のあり方について見直しを行う。
	（短期的取組み）	○ 適正な教育環境の確保という観点から、児童生徒数の推移を見極めながら、学校統廃合を含め、地域における今後の小中学校のあり方について検討を進める。

(6) 幼保・こども園（保育所）

	対象施設	ほそいり保育所
	今後の方向性案	○ 子どもの将来的な人数を想定した上で、ニーズに対応した施設を確保するとともに、園児数を見極めながら運営する。（市の方向性）
具体的取組み	（中長期的取組み）	○ 施設の老朽化や園児数の減少が著しい状況となった場合は、あり方を見直す。
	（短期的取組み）	

(7) 保健施設

	対象施設	細入総合福祉センター
	今後の方向性案	○ 利用者の利便性向上に向け、周辺施設との再編に併せ、複合化や多機能化を 実行する 。（ご意見、市の方向性）
具体的取組み	（中長期的取組み）	
	（短期的取組み）	（優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針の中で検討する。（別紙再配置案を参照））

(8) 庁舎等、消防施設、その他行政系施設

	対象施設	細入中核型地区センター
	今後の方向性案	○ 老朽化が著しいことから、他施設への機能移転を 図る 。（ご意見、市の方向性）
具体的取組み	（中長期的取組み）	
	（短期的取組み）	（優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針の中で検討する。（別紙再配置案を参照））

3. 優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針(案)

全市的な公共施設再編の指針である富山市公共施設等総合管理計画に示された方向性と、前回までのワークショップでいただいたご意見とを勘案し、優先的に取り組むべき個別具体施設とその整備方針について案を作成しました。

ここに記載の内容については、細入地域で優先して再編に取り組むものとして、地域別実行計画策定後、短期（5年）での実現を目指して速やかに着手し、再編を進めていきます。

個別具体施設の整備方針の見方

対象施設	△△公民館、□□センター
整備方針	対象施設の再編の内容について記載してあります。
配慮すべきこと	上記の再編を行うにあたり、配慮すべきことなどについて記載します。 内容については、皆さんにワークショップで議論いただき、そのご意見を参考に記載することとします。

(1) 老朽化した行政サービスセンターの複合化

対象施設	細入中核型地区センター、細入総合福祉センター、細入公民館
整備方針	○ 住民サービスの利便性向上のため、他施設との複合化・多機能化を行う。(別紙再配置案を参照)
配慮すべきこと	

(2) 低利用施設の活性化及び縮減

対象施設	細入北部地区コミュニティセンター
整備方針	○ 細入北部地区コミュニティセンターは地元や民間への譲渡、または廃止する。
配慮すべきこと	